

終わらない戦争

復員船「鳳翔」“終戦”までの長き航路

戸津井 康之著 二見書房 四六判288頁 定価1,980円

終戦直後、国外に取り残された日本人は約600万人以上。それらの人々を母国に帰還させるため、多くの旧海



軍艦艇が復員船として活躍した事実は、本誌の読者なら承知していると思うが、それらに乗り組んでいた乗員のことは、これまであまり知られていなかった。

本書は復員船乗員の知られざる“もうひとつの戦い”を、空母鳳翔および第126号海防艦の通信員として復員業務に従事

し、今年1月に96歳で他界した山本重光氏の証言を中心に記録したもの。著者は1965年生まれの元産経新聞編集委員で、現在はフリーのライターとして活動している。

鳳翔は終戦から約1年にわたり、南洋諸島や東南アジアなど延べ9カ所から約4万人の復員者を輸送した。本編はその鳳翔をメインに記されており、敗戦や軍艦旗焼却の衝撃に始まり、戦地から引き揚げる復員者の悲喜こもごもの表情、南洋の激戦地で見えた光景などが情感を込めて記されており、これらは過酷な復員業務に従事した当事者のみが語りうるものといえる。

本書の根底には、これまで光の当たらなかった復員輸送について、なんとしても記録しなければという山本氏

と著者の想いがある。終戦から77年を過ぎ、当時を知る者も少なくなった今、貴重な一冊といえる。(1)

ツシマ 世界が見た日本海海戦

ロテム・コーネル著 滝川 義人訳 並木書房刊 A5判290頁 定価2,860円

日本海軍の最も輝かしい勝利といえば、誰しも日本海海戦を挙げるだろう。本書はその日本海海戦を、戦争当事国の日本とロシアだけでなく、当時世界一の海軍国であったイギリスや新興大国アメリカなどの史資料をもとに、日本海海戦がグローバルな戦略環境や歴史に与えた影響を解明するものである。

著者のロテム・コーネル氏は、元イスラエル海軍少佐で、エルサレムのヘブライ大学で東アジア学と心理学を専攻し、筑波大学で6年間の研究生活を経て博士号を取得、現在はハイファ大学アジア学科で正教授の地位にある。東アジア史と海軍史双方で専門的なバックボーンを持った著者といえる。

日本海海戦の日本側に関する記述では、必ずしも斬新な分析は多くない。他方、ロジェストヴェンスキーやネボガドフなどロシア側指揮官の戦後の処遇、イギリスの建艦政策や海軍戦略に与えた影響に関しては、当事国側の資料を丁寧に発掘・分析し、世界史の中での日本海海戦の意義を相対化するという点で、極めて貴重な文献であるといえる。(H)



●海人社営業デスクより



弊誌ホームページを全面リニューアルし、「世界の艦船」バックナンバーのオンライン注文システムを新設しました。アドレスは従来と同じく www.ships-net.co.jp です。なお洋書、取次図書はオンライン注文の対象外となりますので御注意下さい。またオンライン以外で弊社にバックナンバーを直接注文される際は、住所、名前、電話番号、書名、冊数を明記のうえ、現金書留、郵便振替、クレジット決済、代金引換・着払いでお申し込みください。なおEメールによるクレジット決済は承っておりません、また一部の商品（洋書、取次図書等）につきましても代金引換・着払いは承っておりません。御不明な点は営業部までお問い合わせ下さい。

重要なお知らせ ゆうちょ銀行の各種料金改定に伴い、雑誌綴じ込みの払込取扱票（郵便局備え付けの払込取扱票も同様）を使用して現金でお支払いの場合、お客様からも別途手数料を徴収されることになりました（加入者負担の通常払込料金は従来どおり弊社が負担します）。ただし、お客様がゆうちょ銀行に口座をお持ちで、その口座よりお支払い手続きをされた場合はその限りではありません。詳細はお近くの郵便局に御確認下さい。

〒162-0814 東京都新宿区新小川町1-14 株式会社 海人社
TEL: 03-3268-6351 FAX: 03-3268-6354 郵便振替: 00140-0-37504 営業部Eメールアドレス: order@ships-net.co.jp